



9月は早かったなと思います。放デイの子ども達は、大きな行事に向けて毎日が一生懸命+αでした。児童の子ども達も、暑さの続く毎日を楽しみながら、幼稚園保育所と併用している子は運動会の練習でタイトな一日を過ごしていました。就学就園に向けて出かけることが多くなってご家庭もあり、なかなか忙しい日々でした。それだけ充実していたということなのでしょうが、知らぬ間に身体や心がバテないように、みんなでみんなを見守っていきましょう。

あんずの10月は、“語り合う時間”をテーマにしていこうと思います。座談会や講演会、医療相談、健康診断と、いろいろな人との出会いやコミュニケーションがあります。日々のあんずの時間でも話題にして膨らませていきましょう。

“一人じゃない”を大人も子どもも、程よく感じられるといいなと思います。



＝お知らせ＝

—10月・11月の予定—

- 10月8日(火) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)
- 10月9日(水) ST(児童)
- 10月17日(木) ドクターNの医療相談(14:00~)
- 10月22日(火) 即位礼正殿の儀のため祝日になりお休みです
- 10月24日(木) レクチャー OF あんず(就学前編)
- 10月24日(木) 健康診断(児童)
- 10月25日(金) レクチャー OF あんず(放デイ編)
- 11月2日(土) あんず de 研修会(幼稚園・保育所の先生方対象)
- 11月21日(木) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)
- 11月23日(祝) さぼねっとまつり【代休25日(月)】

《放デイのお母さんや職員と児童のお母さん方の座談会の予定》(児童)

先月お知らせしました、児童発達支援の昼食の時間に、放デイのお母さん方に来ていただいたり、放デイの職員がお邪魔する座談会の予定が下記のとおり決まりました。お楽しみに！

10月1日(火) 10月10日(木) 10月11日(金)

10月16日(水) 10月21日(月) いずれも 12:00~13:00 です。

《レクチャー OF あんず》(児童・放デイ共通)



10月24日(木) 10:15~11:45の予定で、就学前の児童の保護者を対象に生活支援センター日向の臨床心理士、武蔵野短期大学の成瀬雄一先生からお話ししていただきます。テーマは、『乳幼児期に大切にしたいこと -遊びや生活から積み上がること-』です。

翌10月25日(金) 10:15~11:45の予定で、放デイの保護者を対象に、立教大学の 大石幸二先生からお話をしていただきます。皆さんからのアンケートをもとにテーマを絞っていきたいと思います。

《ドクターNの医療相談》（児童・放デイ共通）

10月17日（木）に、埼玉医科大学総合医療センター小児科の奈倉道明先生による個別の医療相談を行います。1枠空きがありますので、ご希望される方はお申し出ください。



《健康診断について》（児童）

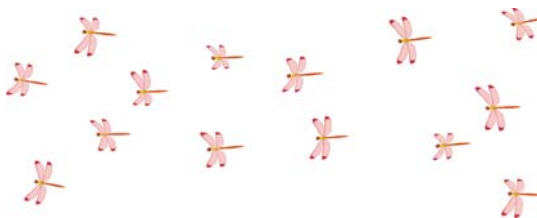
10月24日（木）14：00～、児童発達支援を利用しているお子さんを対象に、健康診断を行います。（あんずの協力医療機関である桜沢医院の先生が来ます）受診されるご家庭にはそれぞれに、その日の流れ（午前中に『レクチャーOF あんず』があるため）を、送迎を含め確認させていただきます。よろしくお願いいたします。



《さっぽねっとまつりのお知らせ》（児童・放デイ共通）

今年の“さっぽねっとまつり”は、11月23日（土）の午後に行います。今年はお昼を挟まず午後からになります。内容は盛りだくさんで企画しています。

ホールではミニコンサート♪駐車場では、狭山工業高校の学生さんがミニ電車を走らせてくれます。飲み物、みのりパン、クレープ屋さんの販売があり、ゲームコーナー、工作コーナー、フリーマーケットのブースも。そして、恒例の保護者のみなさんのハンドメイド販売コーナーがあります。どうぞ、お楽しみに！



とけいクラスの9月あれこれ

朝の会から「あれやりたい！」と、たくさんの提案が飛び交う元気いっぱいの“とけい”さん。「あれやりたい！」の声の中には、一人一人いろいろな気持ちが見え隠れ。好きなものだったり、できるようになったもの、自信のあるもの！時には、「できるようになりたい！」と、できるまで頑張る姿も。みんなのチャレンジする姿がとても頼もしく、見守る側もグッと力が入ります。

みんなの「やりたい」気持ちを大切に、これからも楽しく、いろいろなことにチャレンジしていけたらいいなと思っています。

そんな“とけいクラス”での最近のチャレンジは、キャッチボールです！相手まで投げたり転がしたりするときの力加減や、相手や自分がキャッチする準備ができているか、なども感じながら、楽しい時間になっています。

めがねクラスの9月あれこれ



心地よい風が子どもたちの背中を押しているように、ひとり一人の「できた」が花開いているめがねクラスです。

毎日取り組んでいる“ひこうき”は、みんなの重ねてきた力をたくさん見ることができます。

お母さんに抱っこだった姿から、手をつなぐ形になったり、お友達と一緒に走る楽しさを感じたり。走りながら体勢を変えたり、音楽の間、走り続けたり…

身体の使い方がとっても上手になりました。「できたよ！」と自信にあふれる姿がステキです。

めがねクラスでは音楽付き絵本が登場します。ワクワクして期待して見つめる目、お気に入りのフレーズを口ずさむ声、みんなの“大好き！”があふれています。

子ども達の熱い想いに、ページをめくる私たちの手にも、力が入ってしまいます。

※新しい職員を紹介します。

近藤 恵美子 児童（めがねクラス） 10月より



うれしい時は、いっぱい笑って、
悲しいときは、いっぱい泣いて、
悔しいときは、いっぱいおこって、
いろいろな経験を通して、いっぱいいろいろな顔と出逢えるような
お手伝いができたらと思っています。
10月よりよろしく申し上げます。近藤

放デイのひとり言



9月はいろいろなものを“投げて”遊ぶ活動の多い放デイでした。

“投げる”といっても投げる球の素材や、何に向かって投げるのか？

どのくらいの力で投げるのか？と、活動ごとに変化があるので工夫が必要です。

ディスクを考えてみても、相手に向かって投げる“キャッチアンドスロー”では、相手を取りやすいように「そっと投げる」が主になります。“アキュラシー”といって、丸いリングをねらって投げるときには、身体を使って真っすぐ勢いよく飛ばしたいので、腕の振りや瞬発力を使います。身体をコントロールする力を考える良いきっかけになったと思います。

10月は何をして遊ぼうかな？芸術の秋なので、工作なんかに取り組めるといいですね！



☆お 礼☆

先月は、おもちゃや教材をたくさんいただきました。遊びの時間に楽しめそうな物や支援の教材として活かそうと、お母さん目線で揃えられていたものは、さすが子ども達のツボをついていますね。本当にありがとうございます。

保育所等訪問支援9月のある日ある時

9月は、お天気にも恵まれ、園庭にお部屋にと、どこの園も子ども達がアクティブに過ごしていました。運動会、秋祭りの練習も日に日に盛り込まれていき、子ども達も大人もアップテンポになっています。この時期の訪問で、目を向けてきたポイントのひとつが自由遊びの様子でした。枠の中で過ごす時間がいつもより長めになり、自分のペース、スペースで過ごせる時間が少なくなりがちです。そんなときの発散の仕方や、自分らしさを出せる時間の作り方、それは“いつどこで？”を見ていました。

ここに注目すると、その子のちょっとした落ち着きのなさや、余裕のなさ、こだわるような振る舞い等の意味を、先生方と確かめられることがあります。10月、イベント後の姿が「そうだったんだね」と大人を納得させてくれるのかもしれませんが。

でも、そこの居心地が良ければ楽しく頑張れるので、得られる一歩は、きっと大きいのだと思います。また次の訪問日が楽しみになりました。

